

第三十三回農業戦略本部

令和7年10月23日

会議録

場 所	市役所 10 階 委員会開催室
参加者	参加者 :市長、副市長、山形市農業委員会 会長、山形市農業協同組合 代表理事組合長、 山形農業協同組合 代表理事組合長、女性農業者、 やまがた農業支援センター 常務理事、山形市土地改良区連合会 会長 事務局 :山形市農業協同組合 経済部長、山形農業協同組合 営農経済部長、 農村整備課長、計画指導係長、農政課長、農政課長補佐、農政企画係長、 営農改善係長、農産係長、就農・経営支援係長、6次産業推進係長 オブザーバー :JA 全農山形 営農企画部次長、山形市土地改良区連合会 事務局長

○市長より

本日は、お忙しい中、第33回山形市農業戦略本部会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。
また、ご臨席の皆様におかれましては、日頃より山形市の農業振興をはじめ、市政全般にわたり、ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、農業は、多くの人々の食や暮らしを支える本市の基幹産業ですが、農業を取り巻く環境は、猛暑や水不足など、頻発化・激甚化する自然災害をはじめ、農業者の高齢化や担い手不足など、依然として厳しさを増しております。

こうした中、国では、昨年7月に四半世紀ぶりに「食料・農業・農村基本法」を改正し、「国民一人一人の食料安全保障の確保」などを基本理念に位置付け、農業の構造転換を集中的に推し進めるため、施策の方向性を具体化した「食料・農業・農村基本計画」を策定しました。

山形市におきましても、農業の持続的発展のため、国が示す方向性を踏まえ、10年先の山形市の農業を見据えた「第7次山形市農業振興基本計画」の策定に着手しているほか、ICTの活用等による作業の効率化・省力化を進めるとともに、多様な担い手の確保に向け、「山形市さくらんぼトレーニングファーム」等の研修施設の整備を行うなど、各般の施策を進めております。

こうした取組を着実に推進するためには、山形市の農業振興において重要な役割を担っていただいております皆様のご支援が不可欠でありますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日の本部会議では、皆様から『今後の高温・渇水対策』並びに、『水田政策検討会の発足』の2項目についてご討議いただきます。また、『次年度に向けた取組事業(案)』や、『樹園地継承』、『第7次山形市農業振興基本計画策定状況』について、ご報告いたします。

いずれも、山形市の持続可能な農業の実現に向け、重要な内容でありますので、皆様には忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

1 議題

【討議事項】

『今後の高温・渇水対策について』

『水田政策検討会の発足について』

【報告事項】

『次年度に向けた取組事業(案)について』

『樹園地継承について』

『第7次山形市農業振興基本計画策定状況について』

【討議事項】

『今後の高温・渇水対策について』

『水田政策検討会の発足について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。

【報告事項】

『次年度に向けた取組事業(案)について』

『樹園地継承について』

『第7次山形市農業振興基本計画策定状況について』

○農政課長より、資料に基づき説明があった。